



2024年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年6月14日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
コード番号 6966 URL https://www.mitsui-high-tec.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長兼 (氏名) 三井 宏蔵 TEL 093-614-1111
管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年6月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第1四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	45,265	5.8	3,823	△42.1	4,537	△44.4	3,213	△53.0
2023年1月期第1四半期	42,786	37.8	6,603	152.5	8,161	198.0	6,842	231.3

(注) 包括利益 2024年1月期第1四半期 4,192百万円 (△52.8%) 2023年1月期第1四半期 8,874百万円 (163.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第1四半期	87.91	—
2023年1月期第1四半期	187.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第1四半期	168,925	83,178	49.1
2023年1月期	159,803	80,607	50.3

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 82,870百万円 2023年1月期 80,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	21.00	—	44.00	65.00
2024年1月期	—	—	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	24.00	—	48.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	17.4	22,600	0.1	22,400	△1.2	16,600	△5.6	454.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社グループは、2024年1月期の第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期1Q	39,466,865株	2023年1月期	39,466,865株
② 期末自己株式数	2024年1月期1Q	2,915,581株	2023年1月期	2,915,355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期1Q	36,551,422株	2023年1月期1Q	36,552,399株

(注) 当社は、前第2四半期連結会計期間より業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、欧州における地政学リスクの長期化や世界的なインフレの高止まり、各国の政策金利引き上げによる金融不安等の影響により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、車載用半導体の供給不足緩和により、生産活動が徐々に正常化しつつあるなか、電動車関連の需要は堅調に推移しました。また、半導体業界においては、情報端末向けをはじめとする各種半導体の需要が総じて減少したことにより、市況の悪化が進みました。

このような事業環境のもと、当社グループは超精密加工技術を核として、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大を図るとともに、顧客ニーズに応えるため、グローバル供給体制の強化を推し進めました。加えて、全グループを挙げて生産性向上、原価低減等に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は452億6千5百万円（前年同期比5.8%増）となりました。利益面では、主に電子部品事業が減収となったことなどにより、営業利益は38億2千3百万円（前年同期比42.1%減）、経常利益は45億3千7百万円（前年同期比44.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億1千3百万円（前年同期比53.0%減）となりました。

なお、北米市場における電動車市場のさらなる拡大が見込まれることから、メキシコ合衆国グアナフアト州にモーターコアの製造及び販売を目的とする子会社の設立を、2023年5月の取締役会にて決議しました。

今後も引き続き、全グループを挙げて収益拡大に取り組んで参ります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型・工作機械)

金型・工作機械事業については、電機部品事業の堅調な需要に対応しました。その結果、売上高は29億5千4百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は3億5百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、半導体各社の在庫調整継続による受注減少の影響により、売上高は133億5千6百万円（前年同期比26.3%減）、営業利益は11億5千2百万円（前年同期比67.9%減）となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、電動車向け駆動・発電用モーターコアの堅調な需要に対応しました。その結果、売上高は306億5千3百万円（前年同期比30.3%増）、営業利益は先行投資に伴う各種費用の増加があるものの、増収の結果、26億9千7百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高16億9千8百万円を含めて表示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,938	35,046
受取手形、売掛金及び契約資産	27,466	27,477
電子記録債権	3,210	4,000
有価証券	5,000	5,000
商品及び製品	8,105	7,704
仕掛品	2,664	2,913
原材料及び貯蔵品	4,206	4,162
その他	5,564	4,385
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	85,139	90,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,996	42,502
減価償却累計額	△25,588	△25,945
建物及び構築物 (純額)	16,408	16,557
機械装置及び運搬具	89,676	91,852
減価償却累計額	△57,140	△58,648
機械装置及び運搬具 (純額)	32,536	33,203
工具、器具及び備品	24,464	25,027
減価償却累計額	△20,210	△20,544
工具、器具及び備品 (純額)	4,254	4,482
土地	6,688	6,703
使用権資産	1,750	1,786
減価償却累計額	△1,123	△1,162
使用権資産 (純額)	626	624
建設仮勘定	8,891	11,663
有形固定資産合計	69,405	73,235
無形固定資産	1,148	1,291
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130	1,072
繰延税金資産	2,207	1,814
退職給付に係る資産	559	640
その他	212	200
投資その他の資産合計	4,110	3,727
固定資産合計	74,664	78,254
資産合計	159,803	168,925

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,272	16,250
1年内返済予定の長期借入金	11,503	12,378
未払法人税等	4,173	1,193
役員賞与引当金	—	15
リース債務	36	36
その他	5,349	7,652
流動負債合計	37,334	37,528
固定負債		
長期借入金	39,402	45,665
役員株式給付引当金	85	79
退職給付に係る負債	154	145
リース債務	104	97
長期前受金	—	384
長期未払金	1,010	710
繰延税金負債	1,104	1,133
固定負債合計	41,861	48,218
負債合計	79,196	85,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	15,251	15,251
利益剰余金	47,575	49,177
自己株式	△3,646	△3,647
株主資本合計	75,584	77,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323	283
繰延ヘッジ損益	△23	△9
為替換算調整勘定	4,627	5,600
退職給付に係る調整累計額	△205	△188
その他の包括利益累計額合計	4,722	5,685
非支配株主持分	300	307
純資産合計	80,607	83,178
負債純資産合計	159,803	168,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
売上高	42,786	45,265
売上原価	32,843	37,910
売上総利益	9,942	7,354
販売費及び一般管理費	3,339	3,530
営業利益	6,603	3,823
営業外収益		
受取利息	15	74
為替差益	1,581	614
その他	53	75
営業外収益合計	1,649	764
営業外費用		
支払利息	32	39
固定資産除売却損	52	8
その他	6	2
営業外費用合計	91	50
経常利益	8,161	4,537
特別利益		
補助金収入	62	92
固定資産売却益	※1 1,336	—
特別利益合計	1,399	92
特別損失		
固定資産圧縮損	—	38
臨時損失	※2 31	—
特別損失合計	31	38
税金等調整前四半期純利益	9,529	4,591
法人税等	2,682	1,360
四半期純利益	6,847	3,230
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,842	3,213

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
四半期純利益	6,847	3,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△40
繰延ヘッジ損益	△289	13
為替換算調整勘定	2,310	973
退職給付に係る調整額	13	16
その他の包括利益合計	2,027	962
四半期包括利益	8,874	4,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,870	4,176
非支配株主に係る四半期包括利益	4	16

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（四半期連結損益計算書に関する注記）

※1 固定資産売却益

当社所有の熊本県大津町中核工業団地用地を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

※2 臨時損失

当社グループの在外連結子会社三井高科技（上海）有限公司において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を背景とした中国政府等の操業停止要請に基づいた、その対象期間の固定費を特別損失に計上したものであります。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,138	18,117	23,530	42,786	—	42,786
外部顧客への売上高	1,138	18,117	23,530	42,786	—	42,786
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,787	—	—	1,787	(1,787)	—
計	2,925	18,117	23,530	44,573	(1,787)	42,786
セグメント利益	295	3,587	2,616	6,499	103	6,603

(注) 1. セグメント利益の調整額103百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,256	13,355	30,653	45,265	—	45,265
外部顧客への売上高	1,256	13,355	30,653	45,265	—	45,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,698	0	—	1,698	(1,698)	—
計	2,954	13,356	30,653	46,963	(1,698)	45,265
セグメント利益	305	1,152	2,697	4,156	(332)	3,823

(注) 1. セグメント利益の調整額△332百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。